

優美な旋律を風が運ぶ、祇園まつりが夏の風物詩

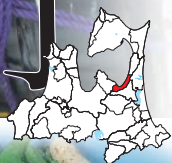
下北半島の基部むつ湾に面し、青森市から約1時間ほどの場所にある町。短い夏を惜しむかのように豪華絢爛な山車が町内を練り歩く「のへじ祇園まつり」をはじめ、江戸時代に南部藩と津軽藩の境界を示す「藩境塚」や日本初の鉄道防雪林「野辺地防雪原林」など、歴史を偲ぶ貴重な行事や史跡が数多く残されています。

上北郡

【のへじまち】

野辺地町

Noheji Machi



このまちの

うまいもん!

Food



ほたて

むつ湾育ちのホタテは、大粒で口当たりがまるやかなのが特徴。全国的にも高い評価を受けています。

■問/0175-64-2264(野辺地町漁業協同組合)

野辺地葉つきこかぶ・長いも

この地方特有の気候が育んだ、こかぶや長いもの農作物は、素材のキメが細かく甘みがあります。健康野菜としても評価が高く、全国に出荷されています。

■問/0175-64-3164(ゆうき青森農業協同組合野辺地支所)



常夜燈

藩政時代、南部藩有数の商業港だった野辺地湊。往来する北前船が安全に港を出入りできるようにと、1827年に建立された日本最古の石の灯台。

■問/0175-64-2111(野辺地町役場)

Topics

ぶらり立ち寄りスポット



野辺地町活き活き常夜燈市場

「常夜燈公園」横にオープンした産直施設。水揚げされたばかりの活ホタテや新鮮な魚介類や町の事業者自慢の商品などが購入できる施設です。

■野辺地町字野辺地567 ■営/9:00~17:00 ■休/年末年始 ■問/0175-73-7887